

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	頸部頸動脈狭窄症の評価と頸動脈ステント留置術の有効性の検証
研究責任者 (所属科名)	松重 俊憲 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長)
研究の目的・意義	頸部頸動脈狭窄症患者の画像および血液検査において、どのような項目が頸動脈狭窄の不安定性に関わるかはまだ解明されていません。本研究では日常診療における保険診療範囲内の血液検査・エコー検査・MRI検査の結果を集積し、頸部頸動脈狭窄症の不安定性に関連する画像および血液検査について解析します。本研究結果から不安定な内頸動脈狭窄を同定でき、内頸動脈狭窄症の進行予防・手術適応の判断が向上することが期待されます。
調査方法・期間	後ろ向き観察研究 データの収集期間：2021年4月～2024年3月まで 研究期間：2024年9月までを予定
対象者の選定	・対象となる患者 2021年4月～2024年3月までに安佐市民病院脳神経外科・脳神経内科にて血液検査を実施された、頸部頸動脈狭窄症患者 ・利用する情報 電子カルテ上で血液検査・エコー検査・MRI検査の結果を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	特にありません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 脳神経外科・脳血管内治療科 主任部長 松重 俊憲 (PHS3031)
備考	